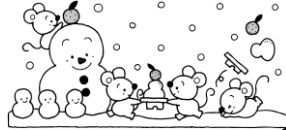




喜志小だより

令和2年1月号



ふるさと喜志、この先も

感謝の34,538歩、夢への第1歩

校長 塩野 義和



新年明けましておめでとうございます。本年も“安心・安全 地域とともに歩む喜志

小学校”を楽しみながら、そして一生けんめい創造して参ります。引

き続きご支援ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

さて、子どもたちはもとより、保護者のみなさん、地域の方々も、こ

の冬休み元気に過ごせたでしょうか。



昨年、12月27日(金)に業務を終えた私は、4月に着任以来『歩きながら喜志の1

年を振り返る日』と決めていた翌28日(土)早朝、まず自宅より学校まで歩き、続いて

学校発着で、いつものように校区巡視を兼ねた掃除を行いました。普段よりゆっくり

時間をかけ、「ここでこんな出逢いや、あんな出来事があったなあ。」と思い浮かべな

がら、きめ細やかに歩いてゴミを拾いました。最後は、いつものお地蔵さんに、「1年間

お世話になりました。来年も喜志をよろしくお願いいたします。」と黙礼しました。学校に着

いて、校内を一巡しました。「いつも子どもたちのために、地域のために、私たち職員

のために見守ってくれてありがとう。」と、校舎にも運動場にもお礼を言いました。さあ、

ここから本番、学校を出て喜志グラウンドへ。ここから石川遊歩道と同サイクルロー

ドをひたすら南下、めざすは瀧谷のお不動さんです。「まずは4月、・・・」と考え始め、

「最後は12月、・・・」。「あの子らの一生けんめいで」「保護者のみなさんの協力で」

「地域の方々の応援で」「職員たちの動きで」と、数多くの場面を回想しながら、出てく

るのは「助けられて」「支えられて」「やり遂げられて」・・・文末は、いつも決まって

「ありがとう!」となりました。お不動さんにて、1年の最後のお礼をして、自宅まで歩き

と遂げました。その夜は、町会の歳末夜警にて、「火の用心」を呼びかけながら巡回しま

した。日頃からお世話になっている町会の方々にも、ここで感謝。万歩計は 34,538

歩となっていました。こんなすてきな一日を過ごさせて頂いた人々にも自然にもまた、

心より感謝でした。生きている自分と生かされている自分、ともに深く感じました。

とし 年は明けて、正月2日。自身恒例の3寺社詣(瀧谷不動尊(不動さん)、美具久留御魂

神社(宮さん)、道明寺天満宮(天神さん))に向かって家を出ます。「さあ、今年も喜

志で一生けんめいやるでえ!」そんなわけで、今年の第1歩、心は早くも喜志にありま

した。夢を引き寄せる、理想を現実にする。そのために、なお一層広く深くそして速く動

いて参ります。“安心・安全 地域とともに歩む喜志小学校”に、本年もどうぞご期待下

さい。

しょうがつ きし かがや で え
正月も 喜志はみんなで 輝くDAY!!